

自主創造

2020（令和2年度） 学校経営の理念 豊かな心を持ち、自律・実践する生徒の育成
～ 夢・創造・感動の校風をめざして ～

新年度がスタートしました！ 今年度もよろしくお願ひします

世の中が大変な状況の中、本校でも令和2年度の新学期が始まりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業中でしたが、何とか始業式、入学式を行うことが出来ました。そんな中でも、新しい教職員を迎えて、令和2年度がスタートしました。また、過日は緊張した表情の新入生238名が入学しました。今年度は全校生徒705名となります。今年度も、地域の皆様から信頼される学校づくりにまい進してまいります。

本校の教育目標 『未来を拓く日本人を育てる』

【具体的指標】 ・創造性に富む人 ・心豊かな人 ・最善を尽くす人

【校訓】 自主創造

学校経営の理念

☆テーマ 『豊かな心をもって、自律・実践する生徒の育成 ― 夢・創造・感動の校風をめざして―』

今、日本の社会を生きていく生徒たちには、困難や試練に負けずに生き抜いていく強さとたくましさ、そして、しなやかさをもつこと、人への思いやりや感謝する心、感動する心などを育てていくことが重要です。つまり「生きる力」を育成することです。

そこで、中学生という多感な時代に「夢・創造・感動」の世界を広げていくことが本校では必要であると考えています。夢には生きる希望、創造には未来を変えていく力、生きる知恵、感動にはやる気を起こさせ、社会で生きて働く力や自己肯定感、生きる優しさを育む力があります。そのような校風をつくることによって、自律（自分で立てた規則に従って、自分のことは自分でやっていく力）・実践（粘り強く取り組み、それまでなかったものを作り出す力）する力が生徒一人一人に身に付くものと考えています。

その育成のために、全職員が労を惜しまず、生徒と正面から向き合って生徒の一人一人の「よさ」を認め、「ほめて伸ばす」（子どもの）「成長とともに喜ぶ」教育活動を実践していきます。

【宮の原地域学校園教育ビジョン】 心豊かで輝く子どもの育成

学校経営の方針

- 生徒の「生きる力」を育成するために個に応じた教育を進め、地域に根差した活動を展開し、豊かな心、確かな学力、健康や体力の育成に努める。
- 教育目標の具現化を目指し、全職員が意欲と使命感を持って学校経営に参画し、生徒や保護者等の信頼や期待に応える学校づくりに努める。

今年度の重点目標

- (1) 豊かな心をもって、自律・実践する生徒の育成をめざして
― 希望・創造・感動の校風をめざして ―
- (2) 学力の向上をめざして
・基礎的・基本的な学習の定着を目指した、魅力ある（わかる・できる・つかう・つくる）授業の実践
- (3) 健康・安全と体力の増進をめざして

- ・自分の健康や体力向上・安全に高い関心をもつ生徒の育成
- 教科体育・学校行事の充実と健康や安全意識の高揚 —

入学式



各学年主任



1年 北 正信 先生（美術）



2年 手塚路子 先生（数学）



3年 小室正典 先生（理科）

【学校だよりには、生徒・教職員の個人情報が掲載されていますので、お取り扱いには十分ご注意ください。】